

記録的な早い梅雨明けと猛暑。かと思えば戻り梅雨の雨模様。はたまたコロナは第7波。一体この先どうなるのやらと不安もよぎる中、今日も西春近支所・公民館の活動は元気に続きます。

## 足下の出来事を伝えていくこと

(7月20日 公民館「歴史学習会」)

伊那市教育委員会の笠原千俊教育長を講師に、標記演題で昭和年39年9月、台風20号によって発生した表木の猪ノ沢川の氾濫と復旧に取り組んだ地域の状況を皮切りに、戦争の教訓、地域の災害の歴史や地域の発展に取り組んだ先人の労苦など後世に伝えていくことの大切さについて学びました。

三六災害の記憶では、中川村の四徳地区の被害や大鹿村大西山の大崩落などが当時の写真資料とともに紹介されました。大きな被害の裏では、迫りくる大洪水の前に地域住民が連携し力を合わせて対応に当たったということで、その大切さを今に伝えています。

高遠町歴史博物館で開催された「出征兵士と家族の肖像展」では、地域の方々から出征時の写真が多く寄せられ、つながった命とそうでなかった命のやるせなさや戦時下で全てが戦勝第一に向かう世の不条理さを思い知らされました。春日街道沿いに建つ西天用水路記念碑の碑文には、「国民生活に…」の下に「大東亜戦下」と彫られた建立当時の言葉も残っているということで、実に興味深い史実でした。

最後に「イエ仕事」「ムラ仕事」が昔の農村社会には個人一人一人に当たり前のように混在して村が成り立っていたということが哲学者内山節氏の言葉に寄せて紹介されました。

豊富な資料と見識によって語られた身近な歴史の教訓を伝えていくことの大切さを思い知る時間でした。

## 方言を学ぶ

(6月28日 公民館「万年青の会」)

「長野県は方言が豊か。ぜひ学んでみたい。」という受講生の要望に応え、浦野館長が付け焼刃の資料収

集で方言についての講座を開講しました。その資料を少しばかり紹介します。

◇NHKが1999~2000年に実施した「21世紀に残したいふるさとのことば」キャンペーンには、全国から約75,000語の方言が寄せられ、その中で圧倒的に多くの方言を寄せたのが長野県(延10,882語)だったそうです。長野県民の方言に対する関心の高さが窺えます。ではその中で長野県民が選んだ方言のベスト3はというと、第1位「ごしたい」、第2位「ずく」、第3位「もうらしい」でした。

この上伊那でも、かつてはいかにも信州の方言と思える言葉が日常的に使われていましたが、現代の20~30代の若者には聞きなれない言葉となってしまったものも多いようです。例えば、「おやげねえ」「びしょったい」「みやましい」「ごうがわく」などは、標準語では言い表せない微妙なニュアンスを含んだこの地ならではの表現として情感豊かに交わされていたように思います。さて、お若い方々には意味が解りますか。

◇東北弁で「かきくけこ」さて、これはどんな意味でしょう？2008年に「ふるさとCM大賞」を受賞した岩手県山田町の観光客誘致に向けたメッセージです。お分かりになりますか。そうです。「かき」は「牡蠣」です。「牡蠣、くーけーこー。」と語尾を伸ばしながら発音します。つまり、「牡蠣を食べるからあなたも一緒に食べにお出で」となるのです。

日本各地で育まれてきた方言、大切な言語文化として後世に引き継いでいきたいものだと思うのです。

## 夏の防犯研修会 今年の重点は「特殊サギ防止」

(7月13日 西春近防犯協会)

今年も8月6日から15日まで、夏の地域安全運動が実施され、西春近防犯協会は全戸声かけ運動を行います。重点は「特殊詐欺被害の防止」です。これだけ注意喚起がなされても一向に跡を絶たない特殊詐欺。「私は大丈夫。」と高を括ることなくぜひ家族で話し合い、詐欺被害に遭わない対応を確認しておきたいものです。

西春近駐在所の溝口佳宏所長からは「管内の治安状況について」と題する講話のなかで、西春近地区の住宅施錠状況から防犯意識の低さが窺われるという指摘がありました。泥棒は2階のベランダや天窓からも侵入するので、特殊詐欺同様「家は大丈夫。」と他人事にするのではなく、自分事として日常の施錠等、防犯対策をしっかりと講じてほしいということでした。

特殊詐欺対策としては、自宅電話を在宅中も留守番電話対応にして、番号通知ディスプレイを確認してから電話に出る習慣づけをするとよいということでした。

また、事件や事故等（或いは相談事）があった際は、より迅速な連絡対応が取れるように、「伊那警察署 72-0110」の番号を自分の携帯に登録しておいてほしいということです。（登録名を「あ」にすると尚早い）

### 親子で七夕飾り作り

（7月5日 公民館「かるがも学級」）

未就園児対象のかるがも学級では、鳩吹公園での遊具遊びを計画していましたが、あいにくの雨となり、講堂でリズム遊びと七夕飾り作りを楽しみました。講師の先生が用意してくれた豪華な飾りと短冊に願い事を書き、飾り付けました。七夕様の7日まで公民館内に展示し、8日に南保育園に持っていき、七夕流しを行いました。皆さんの願い事が叶いますように。



### 支所・公民館からのお知らせ

☆財産区議員選挙がありました。

各区から9名の立候補があり、24日(日)の選挙会にて当選者が決まりました。詳細は1月発行の財産区だよりでお知らせします。

### ☆「市民と議会との意見交換会」を開催

市議会総務文教委員会との懇談会を開催します

日時；8月12日(木) 午後7時～9時

会場；西春近公民館講堂

共通テーマ；コロナ禍の教訓とこれからの伊那市

西春近会場テーマ；地域住民とのつながり

参加者；どなたでも参加できます。事前の申込みも不要です。

※新型コロナ感染状況によっては中止になる場合があります。

### ☆「のろしりレー」今年は8月27日

今年も「狼煙」を下伊那から甲府へリレーします。今年「物見や城」と両小学校の3会場で実施する予定です。夏休みの「寺子屋塾」でも例年通り狼煙学習会と火起こし体験をしました。

### 8月～9月 西春近の主な行事予定

- 8月 2日(火) かるがも学級
- 3日(水) 民生児童委員会8月定例会
- 6日(土) みなまつり（伊那まつり代替企画）
- 9日(火) かるがもベビー
- 10日(水) 区長会8月定例会
- 11日(木) 【山の日】休館日
- 12日(金) 市民と議会との意見交換会
- 15日(月) 西春近地区「二十歳のつどい」
- 22日(月) 体育施設使用調整会議
- 24日(水) 歴史学習会「飯田線の歴史と魅力」
- 26日(金) 父居屋の会「マレットゴルフ」  
バラエティースポーツ教室
- 29日(月) 女論の会「村の歴史を知ろう」
- 30日(火) 万年青の会「御柱の歴史を知ろう」
- 9月 7日(水) 民生児童委員会9月定例会
- 9日(金) 区長会9月定例会

\*新型コロナの感染状況により予定を変更することがあります。

\*詳しくは西春近支所・公民館へお問い合わせください（電話72-4178）。